

○平成30年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

「ゆーすフェスタ2018」(H30.9.30(日))



◆目的

幅広い世代や地域の方々と交流し、子どもたちが様々なプログラムの体験をとおして、体験活動への関心を高めるとともに、交流の家を多くの方々に知っていただく機会とする。

◆参加実績

体験者数 3, 226名

【内訳】

- ・スタンプラリー 400名
- ・移動動物園 350名
- ・美瑛消防署 251名
- ・小学生ボランティア(初) 208名
- ・森の遊び場(初) 152名
- ・段ボール遊具 150名
- ・ピザ体験 150名
- ・23ネット 136名
- ・たびうさギネス(初) 132名
- ・森のクッキング 126名
- ・白金ミニ縁日 124名
- ・旭川東警察署(初) 99名
- ・その他ブース 948名

◆プログラム

展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園児の作品展 ※写真1</li> <li>・剣淵町絵本の森</li> <li>・北海道教育委員会ブース</li> <li>・体験の風をおこそう運動紹介</li> <li>・上川23ネット</li> <li>・移動プラネタリウム【新規】</li> </ul>
自然体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい動物園</li> <li>・山のクッキング</li> <li>・ネイチャーウォーキング</li> <li>・パークゴルフ</li> <li>・ピザ釜体験</li> <li>・空中テント体験</li> <li>・森の遊び場【新規】写真2-1、2-2</li> </ul>
体験活動部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内スタンプラリー</li> <li>・たびうさギネス体験</li> <li>・バイク体験</li> <li>・各種クラフト体験</li> <li>・絵本のおみきかせ</li> <li>・小学生ボラブース【事業】【新規】</li> <li>・ポップコーン火山実験</li> <li>・プール・温泉</li> <li>・ダンボール遊具広場</li> <li>・消防士体験</li> <li>・交通安全啓発【新規】</li> </ul>



写真1



写真2-1



写真2-2

販売部門	・白金森の市場 ・白金森のミニ縁日
------	----------------------

◆協力団体

北海道教育委員会 美瑛町 美瑛町教育委員会 美瑛消防署 青葉幼稚園 くりの木幼稚園 めばえ幼稚園  
どんぐり保育園 下宇莫別へき地保育所 美馬牛へき地保育所 美沢へき地保育所 美田へき地保育所  
ルベシベへき地保育所 朗根内へき地保育所 おはなし会あいあい ファームズ千代田 剣淵町 剣淵町絵  
本の館 アトリエ・トムテ 美瑛デイセンターすずらん にこにこ・ファクトリー 十勝岳ジオパーク推進  
協議会 丘のまちびえい郷土学館「美宙」 自治労美瑛町青年部 大雪施設ボランティア 上川管内家庭教  
育サポート企業ネットワーク「上川23ネット」 ネイパル北見 ネイパル深川 ネイパル砂川 ネイパル  
厚岸 ネイパル森 旭川東警察署 美瑛町農協青年部

◆協賛団体

株式会社雪印パーラー 雪印メグミルク株式会社 サッポロウエシマコーヒー株式会社 株式会社トワニ  
旭川店 美瑛町観光協会 美瑛町商工会 びえい白金温泉観光組合

◆後援団体

北海道青少年教育施設協議会（加盟17団体）北海道教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会  
北海道高等学校長協会 上川管内教育委員会連合会 美瑛町 美瑛町教育委員会

◆成果

- ・子供たちが楽しみながら様々な体験活動を行うことができた。
- ・新規外部団体との連携によるブースの増設を行うことができた。
- ・より多くの方々に施設の取組や機能をPRすることができた。
- ・ブースの運営等様々な経験をととして学生ボランティアの成長の場となった。

◆参加者の声（原文まま）

- ・去年はじめて参加しましたが、どのブースもとっても楽しいです。子ども、大人もたのしめました♪来年も来たいです。
- ・森の遊び場がとても楽しかったです。外で遊んで、大人も子どもも夢中です。ピザもおいしくでき、ピザがまも近くで見られてよかったです。
- ・白バイがめちゃくちゃカッコヨクッタ。
- ・小学生のボランティアさんたちが、分かりやすく説明してくれていました。頑張っていて、いいですね。

◆事業運営のツボ・工夫・反省

- ・交流の家ならではの体験ブースの設営を行った。  
野外活動中心：空中テント体験、ピザ釜体験、山のクッキング  
幼児教育中心：たびうサギネス体験、ダンボール遊具広場、森の遊び場  
小学生ボランティア事業では、ブース出展をし、体験者から料金を徴収することで、より現実に近い体験  
ができた。なお徴収した料金は「北海道胆振地震」の被災地に全額寄付を行った。
- ・新規協力団体を確保し、ブースの増設・拡充を行った。  
旭川東警察署（パトカー・白バイ等展示）※写真3、農協青年部（ピザ体験用野菜の提供）

・反省点

撮影写真の、報告書及び広報活動での使用許可に係る文言を事業チラシに記載していなかった点

※本報告書に掲載されている写真については後日対象者に問い合わせをして許可を得たものである。

◆事業運営予算

旅費	207,720円
消耗品費	30,644円
郵送料	45,433円
印刷費	21,708円
燃料費	5,312円
雑役務費	82,516円
合計	393,333円



写真3